



若者のコミュニケーション能力の低下 について

コミュニケーションの手段

- ジェスチャー
- 文字
- 煙、音、光
- 手紙
- 手話
- 電話
- メール
- チャット
- 対話



コミュニケーションの種類

- 言語的コミュニケーション

文字、手紙、電話、メール、チャット、対話

- 非言語的コミュニケーション

ジェスチャー、煙、音、光



ツールの種類

1.LINE

2.Skype

3.Viber

4.Kakaotalk

5.Messenger

6.Sky phone

7.Discord

8.Zoom



ツールの特徴1

LINE

1.LINE

- ・国内ユーザー数:6,800万人以上 ※2016/1/28時点
- ・メイン機能はトークと無料通話
- ・LINE関連アプリ、LINEゲームなどのサービスもある

2.Skype

- ・トーク、通話が無料
- ・固定電話、携帯電話への通話も可能
- ・最大250人による会議や録画も可能



ツールの特徴2

3.Viber

- ・国際電話を低料金で可能
- ・楽天スーパーポイントが貯まる
- ・Viber同士で送金が可能



4.kakaotalk

- ・5人同時通話が可能
- ・プライバシー情報が厳重に守られる。



5.Messenger

- ・Facebookが提供しているので各機能の性能が高い
- ・世界規模で非常に普及している



ツールの特徴3

6.Skyphone

- ユーザー登録が不要
- 利用者数が少ない
- 安全性が高い

7.Discord

- アメリカ開発のゲーマー向け無料通話アプリ
- ゲーマー用のツール
- 2015年にサービス開始



ツールの特徴4

8.Zoom

- Web会議室というポジションで躍進してきたアプリ
- 動作が安定し画質や音質も良い
- 3人以上のグループ通話は40分の制限あり
- 1対1であれば時間無制限

